



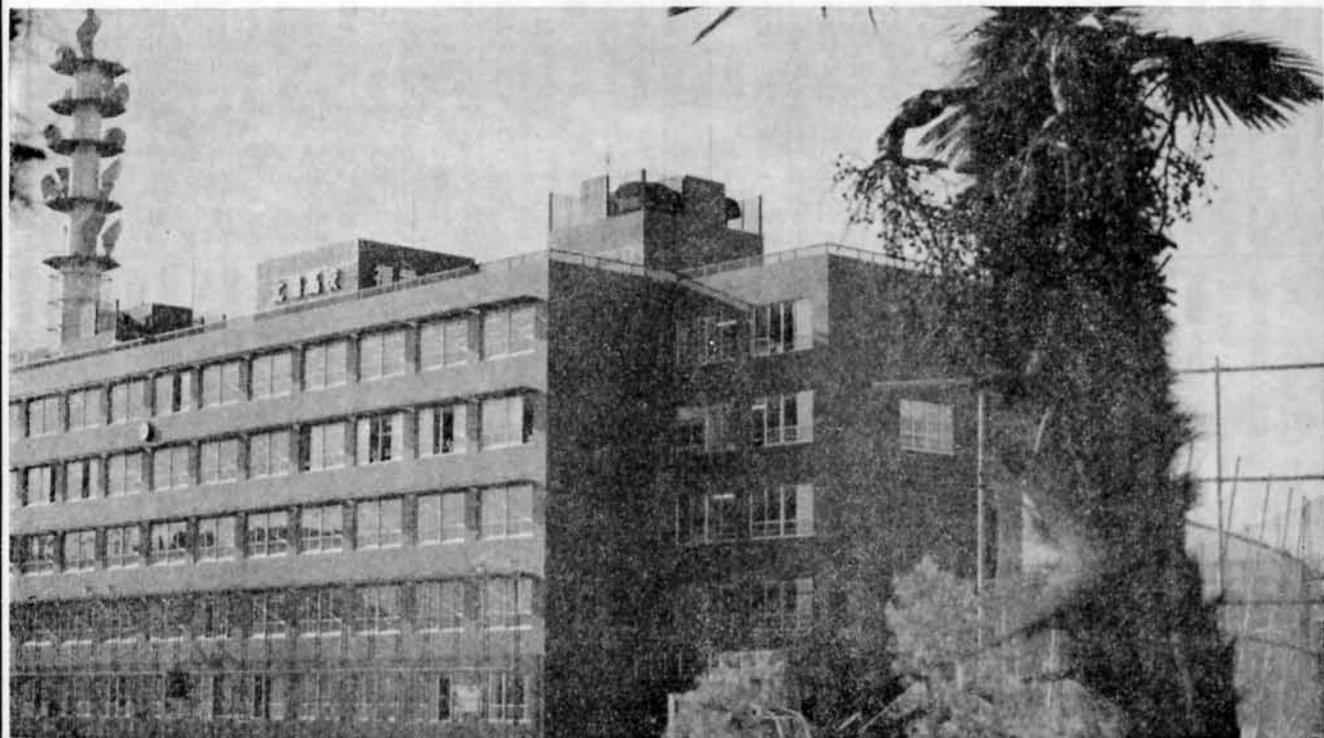
会報

北陽同窓

創刊号

〒533
大阪市東淀川区
上新庄1-3-26

北陽高等学校内
北陽同窓会発行
TEL 06(328)5964



鉄筋五階建新校舎全景

会報創刊に際してご挨拶

同窓会長 阿部甚吉

母校北陽高校がこのほど鉄筋五階建の校舎を新築されましたことは、私たち同窓の者としてもうれしくご同慶のいたりと同じです。
北陽は、大正十四年の創立で、今年五十五周年を迎えました。同窓会員数も一万八千名を突破致しました。商業学校としてスタートし、その後幾多の経緯を経て今日に至っているわけですが、クラブ活動の活躍もめざましく、特に野球部サッカー部は全国大会出場し、北陽の名声を高めていることはご存知のとおりであります。幸いこのほ

りであります。

五十五年の歴史と、一万八千名の同窓生を有しながら同窓会の活動がもう一つ香しくなったことは、永年会長をしております小生として甚だ申し訳ないと思っております。

ところが今般有志の方々の積極的なご努力により、会則の変更、組織の強化など充実がはかられこの会報の発行へと発展した次第で、会長としてそのご努力に心から敬意を表わしたいと存じます。

人間だれもが母校を愛し

母校の発展・充実を望むものであります。

野球部が甲子園に初出場して以来、春夏出場計六回、サッカー部全国選手権大会出場計三回ということで、一躍全国に名を知られるに至りました。また数年前は一年にわたる労使の紛争が激烈を極め、更に一部生徒の投石事件も起って、よきにつけ悪しきにつけ世間の注目の的となりました。

私は、五十三年九月校長に就任いたしました。先ず労使関係を正常に復して教職員の綱紀を肅正すること、次に狭隘で窮屈になった校舎をグランドの方に移転して、生徒の健全な環境をつくること、そして授業内容の精選と人間教育の徹

学校長 林敏夫

同窓の皆様、ご健勝で活躍のことと存じます。平素は何かとご支援を賜わり厚く御礼申し上げます。

思えば、北陽五十五年の歴史の中にはいろいろのことがあります。地味ではあるが、堅実だった旧制商業時代、戦時中の動員、戦後の混乱と低迷期、そして円型校舎建設を境として次第に興隆へ向かうといったように幾多の変遷を経てまいりました。その間の先輩諸兄のご労苦を思う時、私はいつも身の引き締まる気が持がいたします。

地味な北陽も、十四年前

ど立派な校舎が出来上りました。野球、サッカーを通じ、北陽の名声も高まっています。

初代の糸島実太郎校長当時から校章が示すように、教育方針は知・徳・体の調和した円満な人間性の形成にあります。その流れはいまも継承されていることはいうまでもありません。私たち同窓生も団結して母校の発展・充実を協力したいと存じます。

皆さんのご協力により同窓会の事業活動が活発になれば、母校への寄与も積極化できると存じます。会報の発刊に際しまして全同窓生のご協力をお願い申し上げます。

底をみさしました。幸い労使関係も好転し、新校舎も昨年五月落成して、新しい環境での生活がはじまっています。授業も生徒の能力と個性にあった指導を強化してきています。しかしながら、今の教育現場には多くの難問が山積しており、これらを一つ一つ解決して行かねばなりません。そのための努力を教職員一同今後も続けてまいります。また、北陽発展のために、今後益々同窓の皆様と密接な連携を保って行きたう、何卒皆様のご正と倍旧のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

北陽同窓会の歩み

新組織の創設を急いだ経過について

昭和五十四年五月十五日阪急京線上新庄駅下車南へ三〇〇米、現在大阪の公立高校の中で最新の教育設備を完備した新校舎が出来上り、その竣工式が厳粛に取り行なわれた。

この式典の中で林校長は次のような式辞の一節を述べている。「知・徳・体の創立者糸島先生の建学の理想の精神があるが今こそ、この新しい校舎の中で新しい心になって北陽建学の精神を改めて確認し未来に向って理想の実現に邁進してゆきたい」

この教育的決意を吾々は聞き逃がすことは出来なかった。即刻緊急理事会を開催した。会長、副会長は病氣入院や東京在勤とあっては、とても緊急処置はできるものではなく、出席理事の面々の相談で瀬川理事（一ノ七）を議長として同窓会の今後の運営につき協議を開始したのである。

タイムिंगもよかった。それと云うのも永年に亘って同窓会の運営に当って頂いていた松田先生が、はしなくも一週間程前の五月七日亡くなられたのだった。

のである。

仕事は次々と進んで行った。毎月のように理事会を開催した。理事会の中に名簿委員会、会報委員会、規約を含む企画総務委員会を設けて事業のスピード化を計った。凡ては着々と進行した。学校推薦、理事推薦の中で代議員の指名や委嘱が矢つぎ早やに進められ一五名に達した。そして遂に昭和五十四年九月二十二日初の代議員会の結成総会を開催するに至ったのである。出席代議員の数六七名であった。

突然の知らせに吾々は驚いた。……併しながらいつまでも惜別の情に沈んでばかりもおれない。林校長にこの決意があるのなら、吾々同窓も心新たに同窓会の組織を改編し、新しい組織としての同窓会を創設し学校の発展向上の努力に對し一助の役割を遂げて背負わなければならない。こう考え且つ決議したのである。

理事会員の心は一致した。藤井文太郎（一ノ十一）阪本隆夫（一ノ十二）の両氏を副会長に、ついで理事、監事の選任を行ない、事務局長に横町先生、補佐に佐藤、大島両先生を迎えた。そして山西さんをパートではあるが事務担当職員として働いて頂くことになったこのスタッフでスタートした同窓会の仕事の一番手は何といつても同窓名簿の完成という悲願達成にある。これは大事業である。毎日々々が終りない仕事の連続であるが、併し精力的にやって行かなければならぬのだ。新会則の成案も急がねばならない。阪本副会長を議長とする理事数名で会則委員会を設けた。一万八千名に達する同窓の総意をどのような形でとらえ、且つ運営の核としてゆくか。この答を代議員制に求めた

理事會記録

- 5/9 前事務局長松田先生の告別式が行なわれ理事揃って参列する。
- 5/15 緊急理事会開催、新会則作成委員会発足
- 5/28 会則委員会開催（第一回）原案作成
- 6/14 会則委員会開催（第二回）
- 6/23 会則委員会開催（第三回）会則原案作成
- 6/23 理事会開催、新会則案決定、五四年度予算案、並に事業計画案可決、理事の業務分担を決定、名簿、会報、総務の三委員会を設ける。
- 7/19 名簿作成委員会開催、関係業者懇談
- 8/25 理事会開催、代議員会提案事項につ

- 9/22 いて協議する。理事会開催、代議員会の運営につき協議
- 9/22 第一回代議員会開催、新会則承認、新会長選出、会計報告、予算案事業計画いづれも承認
- 11/28 サッカー、野球後援会結成のため、学校、同窓会、PTAの連絡協議会開催
- 12/1 第五回理事会開催
- 2/2 サッカー後援会資金について協議
- 2/2 第六回理事会開催
- 2/23 第七回理事会開催
- 2/23 緊急代議員会の開催要領について協議
- 2/23 緊急代議員会開催
- 3/1 野球社行後援について理事会案を承認
- 3/14 東京支部総会開催
- 3/14 藤井副会長、瀬川理事出席
- 3/14 会報発行につき協議
- 3/14 議発行計画案作成

新會則

- 第一章 総則
- 第一条（名称） 本会は北陽同窓会と称する。
- 第二条（目的） 本会は會員相互の親睦を図り母校の発展に寄与すると共に社

- 会公共に貢献することを目的とする。
- 第三条（事業） 本会は前条の目的を達成するため次の事業を行なう。
 - 1 会報及び會員名簿の発行
 - 2 總會の開催
 - 3 母校の発展に寄与する事業
 - 4 その他必要な事項
- 第四条（本部及び支部） 本会は本部を北陽高等学校同窓会室におく、支部は必要な地域又は職場に設ける事ができる。本部に事務局を置き本会事務を処理する。
- 第二章 會員
- 第五条 本会の會員は次の通りとする。
 - 1 正會員は北陽商業学校、北陽工業学校、北陽中学校及び北陽高等学校の卒業生
 - 2 副會長は會長を補佐しその代理を務める。
 - 3 會計は會の財務を処理する。
 - 4 事務局長は本部事務局を組織し、會長の指示を受け、會に関する事務全般を処理する。
 - 5 理事會は會務を執行し會の運営上別に内規を定める。
 - 6 代議員會は次の事項を審議する。
 - (1) 事業計画及び予算の承認
 - (2) 事業報告及び決算の承認
 - (4) 會計 二名
 - (5) 監事 二名
 - (6) 事務局長一名
 - (7) 理事 若干名
 - (8) 代議員若干名
 - (9) 顧問、相談役 若干名
- 第六條 1 本會に次の役員を置く
 - (1) 名譽會長一名（母校の現校長）
 - (2) 會長 一名
 - (3) 副會長 三名 以内
- 第七條 1 會長は代議員會に於いて選出される。
 - 2 2 役員の任期は三年とする。但し再任を妨げない。
 - 3 2 役員の役員は會長これを委嘱する。
 - 4 第八條（任務） 1 會長は會務を總括する。但し緊急必要案件が生じ代議員會を召集するいとまなき時は理事會の議を経て會長これを先決する事ができる。

7 理事会及び代議員の 議事は出席者の過半数 をもって決し可否同数の 場合は議長これを決 する

8 監事は会計を監査する

第四章 会 計

第九條 本会の経費は会費
寄付金、その他の収入を
もってこれに充てる。

第十條 本会の会計年度は
毎年四月一日より翌年三
月三十一日迄とする。

第十一條(会費) 本会の正
会員は会費を分担するも
のとす。

第五章 総 会

第十二條 総会は会長これ
を召集し代議員会をもつ
てこれに代える事ができ
る。

第六章 支 部

第十三條 本会は支部を設
ける事ができる。支部長
は支部を統括し本部にそ
の会則役員名その他重要
事項を報告し連絡を密に
しなければならない。

第七章 会則変更

第十四條 会則の変更をし
ようとする時は、会長は
理事会の議を経て総会の
承認を得るものとする。

第八章 附 則

第十五條 その他定めなき
事項は会長が理事会には
かり、これを決定する。

第十六條 本会則は昭和五
十四年九月二十二日より
これを施行する。

理事

稲野 治兵衛
(昭和十年卒)

会員 消 息

宇野博之(旧名宏)
(S十六年卒)

(東宝株式会社テレビ部
ロデューサー) 藤井副会長
より近況をとの事ですが相
変わらずのテレビドラマ作り
ヒューマニストとしては人
の心をつつドラマを作りた
い一心で取組んでおります
思えば三十六年に故松田
先生よりお誘いをうけ一筆書
かせて頂いた北陽三十五周
年より十九年経っているん
です。早いものです。その
時は卒業後二十年(十六年
卒)経っていたんで四十年
近くなるんですね。あの学
舎を出てから、年の所為に
はしたくないんですが、昔
の友が懐しく思い出されて
なりません。過日東京支部
の同窓会が稲野副会長。大
阪より藤井副会長瀬川理事
の御出席で二十人余集り、
盛大に開催されました。規
模を全校友に広げ何処か泊
りがけて七十の方から十八
・九才の青年まで一同に会
し、すきし青春の日を再び
私達の許に一夕をすごした
と思います。追伸、阪神
フアンの私、岡田選手は今
後の活躍楽しみにしていま
す。後世に残る選手になっ
てほしいです。

松田先生を偲ぶ

加茂 勉
(兵庫県会議員
S二十年卒)

始業ベルが鳴り響く。カ
チ、カチと廊下に一種独特
な足音が近づく。所謂「ハ
ツ割り」の足音だ。ああ「
チャボさん」だ。私はあの
足音と眼鏡越しに見えるあ
の慈愛に満ちた目を終生忘
れることはできぬ。幾千の
同窓生諸君の思いも同じで
あろう。然し、あのやさし
い松田先生のお顔を拝する
ことはできぬ。

本部事務局より

お 願 い
協力費の払込み
について

一万八千人を越す同窓会
の財源は卒業時の終身会費
一人三千円(二年間に合計
約一五〇万円)でまかなわ
れております。同窓会活動
が盛んになればなる程、財
源不足が深刻になって参り
ます。つきましては規約改
正し適切な財源を得る迄の
つなぎに会報協力金として
一口二千元をお願い致しま
す。尚、会報は特別会計と
して剰余金の出た場合は、
本会計に繰り入れる事にな
っております。同封の振替
用紙にて御協力いただきま
す様御願ひ致します。

同窓会 室

(二〇一号室)の
利用について

やっと会報第一号が出来
ました。これを機に会員の
皆様方の親睦を益々深めて
いただいたらと存じます。

新しい校舎の玄関左に同窓
会室があります。すでに各
期のクラス会同期会等の集
合場所として又クラブOB
の方の私書箱としても利用
されております。机、椅子
が十五、六脚、卒業アルバ
ム住所録等が備えてありま
す。気軽に御利用下さい。

尚、会員名簿は支部育成と
並行して鋭意努力中ですの
で会員諸兄の住所変更、ま
た、友人の住所を御存知の
方は同窓会係佐御一報下さ
る様御願ひ致します。

役員・代議員紹介

3、毛利善雄、4、梶原清
5、上田重雄、稻光安平、
山下光二、6、左海茂、
7、木下弥三郎、8、弓削
金次郎、9、金川庄次郎、
11、北中啓治、土井正男
13、野網信市、松本伊三男
内藤照良、田川栄次郎、美
和政治、藤川孝夫、渡辺章
松尾一毅、山本祇男、筒井
明、14、日上泰光、佐藤敏
夫、山下秀男、15、井口菊雄
大江寛、犬飼兵一、16、酒
本武夫、黒田信夫、国利益
一郎、浅沼美代蔵、勝田平助
堀川嘉三、吉岡美登17、津
田健三、吉里幸三、坪和普、

浅野一夫、磯本正太郎、藤
川正一、藤岡武、河原徳夫
西野邦男(旧姓岸田)田中
博見、浜本辰巳、榊野勇、
竹中伊作、山田延一、北井
三郎、上田忠雄、18、平野
正勝、田中義信、塚正欣秀
浦田好、小寺恒雄、網島治
上田康三、真壁一夫、20、
柴山照夫、松城友一、稻林
保夫、広岡吉衛、鶴川権治
金谷為幸、高垣哲雄、生島
勇、21、田中道博、23、小林初
男、中尾晴郎、国沢武、福
原保、24、川口重夫、25、杉
本庄七、26、堀山信夫、杉
山友洋、清水昇、船谷千里
井上茂、土肥仁作、27、中野
茂、石井宏一、中島明信、
松岡正明、28、岩木栄一、
笠井市雄、張忠義、福原功
29、東忠男、木田公三、今
西哲司、武田学、宮島敏、
佐藤力雄、三原地生、前田
忠次、小畑一義、阪戸邦夫
富士川潤一郎、坂本弘治、
大塚雅尚、杉浦勉、30、三
野英男、岡井忠次、井下顯
三、河野尚雄、宮永康之
32、加藤晃、33、岡田博
34、川本佳一、鈴木哲夫、
山田謙之助、森田一夫、亥
野純一郎、広井忠雄、坂本
嘉孝、35、出原昭夫、中村
宏、酒井克巳、大林圭司、
36、青木忠司、大久保真人
古館良晃、実安良恵、町出
俊昭、阪本武治、信田政悦
37、島田克幸、大井章吉、
十川裕之、39、石井節男、
40、久須見嘉宏、城島末明
牛神良一、越川昇、福本大

退職教職員 の 動 静

荒賀正太郎先生、尼崎市
東園田町五一四一
TEL四九一六一八九、
五十四年三月御退職、現在
自宅においてお元気で中高
生相手に英語学習指導に専
念しておられます。

中屋 一郎先生、高知市仁
井田一七八、
TEL〇八〇四七一一三三六
〇、五十四年三月御退職、
現在郷里で元気に暮してお
られます。皆さんよろし
くとの事です。

八田広次先生、大津市西
之庄九一三七、電話〇七五
二二一六三四五、五十二年
三月御退職、現在自宅で元
気に暮しておられます。

近くへお越しの節はお立寄
り下さいとの事。

計 報

松田操先生(チャボ先生)
五十四年五月七日、胃ガン
のため亡くなられました。
享年七十八才、母校同窓会
事務局局長だった。

中野秀男先生(コンニヤ
ク先生)五十五年五月二十
四日、肝硬変のため永眠さ
れた。享年七十五才、会計
の先生

事務局長より

新校舎の玄関左側に建っ
ている知・徳・体の碑なら
びに創刊号の題字同窓北陽
の書はS十八年度の卒業生
文化書道学会全国連盟理事
七段、田中義信(号信石)
先生によるものです。

東京支部長

高橋省五郎
(昭和十五年卒)

コーン巻高速ワインダー製造・金属プレス加工

瀬川金属工業所
代表 瀬川三郎(S10年卒)
〒570 大阪府守口市浜町2丁目2
TEL(06) { 991-2568
992-5346

母校の現況

学校長 林 敏 夫

北陽は現在上新庄にあり
ます。ここは、五十三年間
住み慣れた旧校舎の地から
一キロ余り東、二十年前ま
では一面の蓮池でした。傍
に流れていた川も埋立てら
れて、その上を今は新幹線
が走っています。それに沿
って、約八千坪の校地、そ
こに五階建の新校舎（三千
坪余）と体育館等があり、
すぐ南には阪急電車（京都
線）が走っています。

北陽商業は北陽高校とな
り、普通科だけの学校とな
りました。それでも週二
時間の簿記会計の授業があ
り、商業学校の伝統は残っ
ています。生徒数は一、七
八六名、（三九学級）教職
員一〇八名を擁す大世帯で
年々入学志願者も増加し、
今年には六〇〇名の募集に
対し、二、八五二名が受験し
ました。教育的見地からす
れば、生徒数はなるべく少
ない方がよいのですが、第
一次ベビーブームで膨張し
た学校規模を急に縮小する
わけにもいかず、財政的な
課題も解決しながら、長期
的には漸減させて、三十学
級程度にしたいと考えてい
ます。生徒たちの現状はど
うかと言いますと、一世代
前と随分変わりました。
一般に過保護、過期待、過
干渉の環境の中で育ってき

たいので、わがままと甘
えが目立ち、責任感と自
主性が極めて乏しい有様で
す。これで将来の社会を背
負うことができるだろうか
と思うと、甚だ不安です。
何とかしなければならな
い。それには、建学の精神
に立ちかえって、知・徳・
体の人間づくりを徹底して
推進する以外にはない、私
はそう確信しています。

そこで、私は知恵を知育
の眼目としました。単に与
えられたかきもの知識で
なく、本当の知恵を自分な
りにつけて行く教育です。
それには、先ず頭だけでな
く、身体全体で学びとるこ
とを重視して、視聴覚施設
の拡充、生徒の能力にあっ
た本校独自の教材使用（英
語）、個性表現を引き出す
個別指導（芸術）などを実
施しています。その他自主
自学を促進するための選択
科目も計画中です。次に、
德育においては、初代校長
の「親を思え」「人徳を積
め」という教訓を想起しま
す。この教えは、共に相手
を尊重し、人の恩を知ること
を第一義とします。そこ
で、先ず誰にでもはつきり
と挨拶できるような人間に
したいと考え、その励行を
指導しています。そこから
他人の役に立つことを心掛

ける気持が自然に生まれて
くると思います。最後に体
育については、毎日の生活
リズムを基本とし、厳し
いしつけや訓練にも耐え抜
く力を身につけさせるよう



- 最近におけるクラブの成績
- 硬式野球部**
- 北陽0-2 帝京 北陽8-1
 - 2 島上 北陽3-1 門真
 - 北陽11-春日丘 北陽14-0
 - 東淀川 北陽3-2 PL
 - 北陽4-2 桜宮 北陽0-2 浪商
- サッカー部**
- 北陽3-2 東京朝鮮 北陽3-1 修道 北陽0-2 帝京
 - 北陽6-0 中京 北陽4-0 徳島商 北陽5-0 川島
 - 北陽5-1 南寝屋川 北陽5-0 八尾東

同窓・横の連絡板

模型S・L作りは在学三年生の時だった。四十五年たったいま私にとって最大の趣味、若い同好と語れる事も幸せた。いつ頃どうして知ったか定かでないが十回卒の田川栄次郎氏と同好同窓の間柄、彼のS・L作りは今や第一人者と言っても過言でない。テレビ新聞等で絶えず取材され知って居る方も多いと思う。代議士である彼と牧野雅男氏は同期で十回卒で北陽十陽会十年卒の私達も奇しくも北陽十陽会、松田先生ご逝去でそれを知ったのです。

瀬川 三郎

昭和十四年春の卒業生の皆さんへ

同期の日上泰光君が精力的に同窓各位の現住所を調べてくれて、判明した数は六十四名、残り五十数名の住所が現在尚不明ですが、横の連絡で知って居られる方は同窓会本部までお知らせ下さい。満洲からの留學生三名の内、極く最近四十年ぶりに母校の林校長宛に便りをして来た劉徳普君が生島正敏君の住所を知りたがっています。返事は藤井から出して置きました。劉君の住所・中華人民共和国返字本省漢市農業機械供応公司

劉 德 普

昭和二十六年年度卒業生の皆様へ

卒業生の皆さんの中、住所変更等の整理の手がかりも容易につかめず困っています。幸いこの度、北陽同窓会会報発行に際しこの機会を与えられ一人でも多くの方々の消息を掴むことが出来るのを期待します。すでに御承知の通り立派な新校舎も出来、一度皆様も学校に立ち寄ってみませんか出来たら同窓会も開きたいと思えます。この新聞を読まれた方は必ず御一報下さい。

電話 三三九一五一一七
三三九一四四一六

福 島 嘉 雄

楽しい旅は

北港ツーリスト
北港観光バス株式会社北案内所
〒533 大阪市東淀川区菅原6丁目11番3号
電話 (06) 329-1517・4416 番
代表者 福 島 嘉 雄 (昭和26年卒)

祝 会 報 創 刊

大阪府茨木市玉櫛1-1-8
万両酒造株式会社
社長 藤井文太郎
(旧名信雄) (昭和14年卒)

